

横浜能楽堂大規模改修事業に伴う設計業務委託

本設計業務委託にあたって、公募型簡易プロポーザルを実施し、設計者選定を行いました。

● 委託業務の概要

1 目的

一定規模を超える天井（特定天井）について、平成26年4月に建築基準法施行令が改正され、新基準への適合が求められることとなりました。

これを受け、本市では、平成27年3月に「横浜市公共建築物天井脱落対策事業計画」を策定し、市民の安全確保や公共建築物の災害時における防災機能確保を目的として、既存不適格となった市民利用施設等の特定天井を改修する方針を定めました。

この事業計画に基づき、横浜能楽堂の見所・本舞台上部天井について、脱落による被害の軽減を図るため、改修を行います。天井工事の際は、天井下部に位置し横浜市指定有形文化財である旧染井能舞台の保護のため、舞台の解体・保管・復旧も併せて実施します。

さらに、竣工から22年以上経過し、施設の利用上に課題や改善の必要性等が生じている設備機器等もあり、天井改修工事に合わせて全館休館を行い長寿命化工事等を実施します。

2 一連の業務委託契約（予定）

(1) 基本設計	契約締結日	から	令和4年3月18日まで（今回）
(2) 実施設計	令和4年4月頃	から	令和5年2月頃まで（予定）
(3) 工事監理	令和5年9月頃	から	令和8年3月頃まで（予定）

● 実施の経緯

令和3年3月11日(木)…第二入札参加資格審査・指名業者選定委員会（実施方法等の選定）

令和3年3月16日(火)…実施の公表

令和3年3月23日(火)…参加意向申出書の提出期限（5者より申出）

令和3年3月26日(金)

…提案資格確認結果通知書・プロポーザル関係書類提出要請書の交付（4者へ交付）

令和3年3月31日(水)…質問書の提出期限

令和3年4月5日(月)…回答書の送付

令和3年4月12日(月)…提案書の提出期限（4者より提出）

・株式会社ケー・アール建築研究所

・株式会社日建設計

・株式会社松田平田設計 横浜事務所

・株式会社国設計

令和3年4月21日(水)…評価検委員会

令和3年4月22日(木)…第二入札参加資格審査・指名業者選定委員会（受託候補者等の特定）

● 評価委員

建築局 公共建築部長 (委員長)

建築局 公共建築部 施設整備課長 (副委員長)

建築局 公共建築部 機械設備課長

文化観光局 文化芸術創造都市推進部長

文化観光局 文化芸術創造都市推進部文化振興課施設担当課長

● 提案書の内容

1 提案項目

「2 提案書作成上の計画条件」を前提とし、「横浜市公共建築物天井脱落対策事業計画(※)」を踏まえ、既存建築物の特定天井の改修という観点から、コスト縮減、工期短縮、長寿命化に配慮し、以下の項目について提案してください。

※横浜市公共建築物天井脱落対策事業計画

「<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kenchiku/kokyokenchiku/tenjyou.html>」を参照してください。

(1) 天井脱落対策工事における改修手法の考え方や配慮事項についての提案

ア 天井脱落対策として、施設の特性や関連する既存設備等を踏まえた天井改修手法の考え方についての提案

イ 天井に求められる地震時の安全性(人命保護)と共に、天井が有しなければならない機能・性能(遮音性、防火性、メンテナンス性、温熱快適性など)及び意匠性の確保についての提案

ウ 天井脱落対策に伴い改修する天井内設備について、工事後のメンテナンス性等に配慮した提案

(2) 横浜市指定有形文化財である旧染井能舞台への配慮についての提案

ア 文化財部分の適切な仮設工法や解体、保管方法についての提案

イ 忠実に復元するための方法や工法についての提案

(3) 業務の成果物などの品質確保、業務の進め方及び取組体制についての提案

成果物等(報告書及び図面、積算関係書類等)の品質向上を図るための方法、関係法令手続き・スケジュールの組立て方・管理方法などの業務の進め方及び関係者間の連携等をどう行うかなどの取組体制の考え方についての提案

2 提案書作成上の計画条件

提案書を作成するにあたり、次のとおり計画条件を設定します。

なお、計画条件は、契約後の設計委託業務の与条件とは異なる場合があり、設計委託業務は、提案書の内容にかかわらず、契約後に提示する与条件に基づき行います。

(1) 計画概要

横浜能楽堂の見所・能舞台上部の天井について、災害時における脱落被害の軽減を図り、防災機能を確保するため、建築基準法第39条に適合する、又は準構造化等により特定天井に該当しない構造となるよう改修を行います。

また天井工事の際は、天井下部に位置し横浜市指定有形文化財である旧染井能舞台の保護のため、舞台の解体・保管・復旧も併せて実施します。

天井内にある設備や天井に付属する設備は、天井改修に合わせて改修することを前提に提案を行ってください。

(2) 敷地概要

- ア 現地場所 西区紅葉ヶ丘 27 番 2 号 (掃部山公園内)
- イ 敷地面積 約 24,727 m²
- ウ 用途地域等 第 2 種低層住居専用地域 (建蔽率 60% 容積率 200%)、第 1 種高度地区、防火地域指定なし
- エ その他 防災関連情報等は横浜市行政地図情報提供システムを参照してください。

(3) 建物概要

- ア 用途 劇場、能楽堂
- イ 延床面積 5,695.93 m²
- ウ 構造・規模 鉄筋コンクリート造 地上 2 階、地下 2 階建

(4) 既存特定天井の概要

室名	天井面積	天井高さ	天井内設備 天井付属設備
見所・能舞台	約 490 m ²	約 6.5~8m	空調等ダクト、照明器具等

● 結果

受託候補者：株式会社松田平田設計 横浜事務所

(評価の理由)

音響や意匠性の重視など設計方針が分かりやすく、また、改修方法の比較検討、コロナ対策を含めた換気方法、能舞台の解体範囲を最小限に抑える計画、チーム編成等、全体的にバランスの良い提案が評価されました。

次 点 者：株式会社国設計